

長久手市民の皆様へ

愛知医科大学長 祖父江 元

私立大学研究ブランディング事業「愛知医科大学のイメージ及び研究に関する意識調査」ご協力のお礼ならびに結果報告について

令和2年度に、私立大学研究ブランディング事業の一環として、「愛知医科大学のイメージ及び研究に関する意識調査」を下記のとおり実施したところ、7,000人を超える市民の皆様からご回答をいただきました。アンケート結果を取りまとめましたので、ご報告させていただきます。

アンケート実施に際しましては、多くの方々から貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

お寄せいただいた貴重なご意見・ご要望を今後の大学運営に役立てさせていただくとともに、地域の皆さまの医療機関としてより一層尽力してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

記

【調査概要】

調査対象：20歳から60歳までの長久手市民 33,766人

調査時期：令和2年7月上旬

調査方法：郵送による調査票の配布

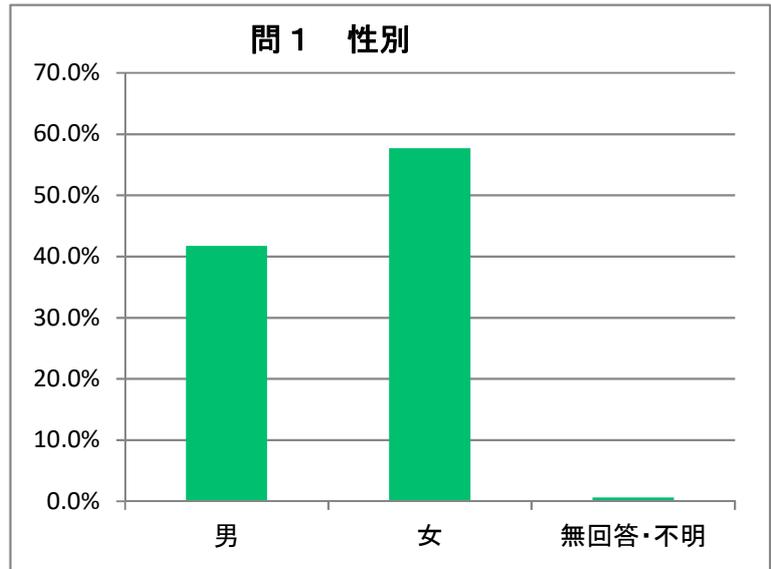
回答方法：調査票に回答し郵送又はインターネットから回答

回収率：21.3% (7,181件 郵送 5,209件・インターネット 1,972件)

～長久手市民の皆様へ～愛知医科大学のイメージ及び研究に関する意識調査結果

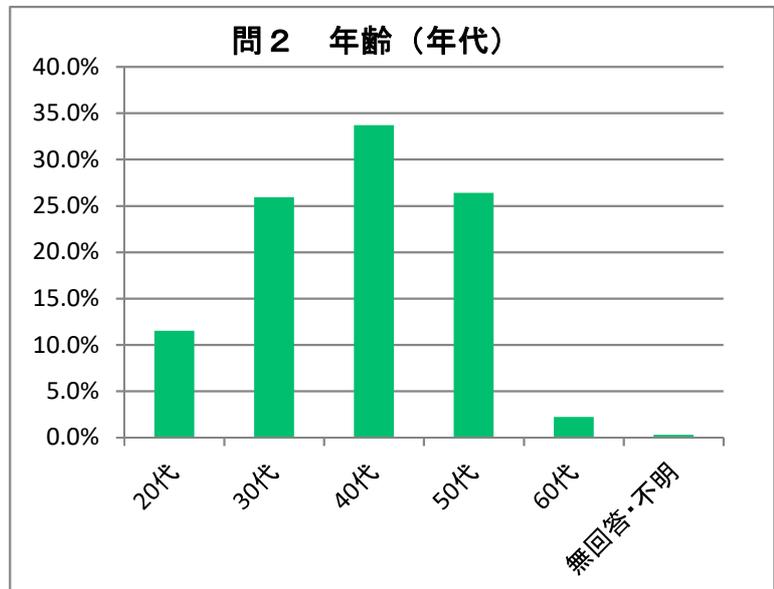
問1 性別

選択	回答	
男	41.7%	2,995
女	57.7%	4,146
無回答・不明	0.6%	40
合計	100.0%	7,181



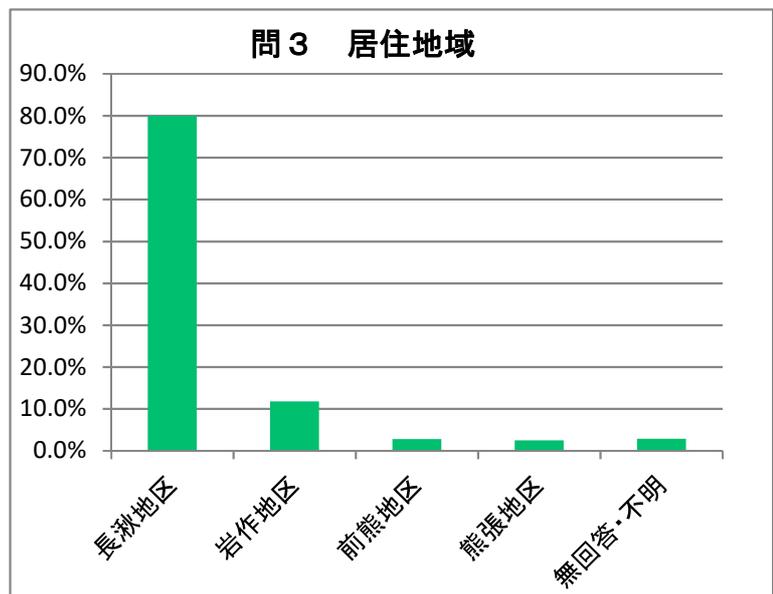
問2 年齢(年代)

選択	回答	
20代	11.5%	826
30代	25.9%	1,860
40代	33.7%	2,418
50代	26.4%	1,894
60代	2.2%	157
無回答・不明	0.3%	26
合計	100.0%	7,181



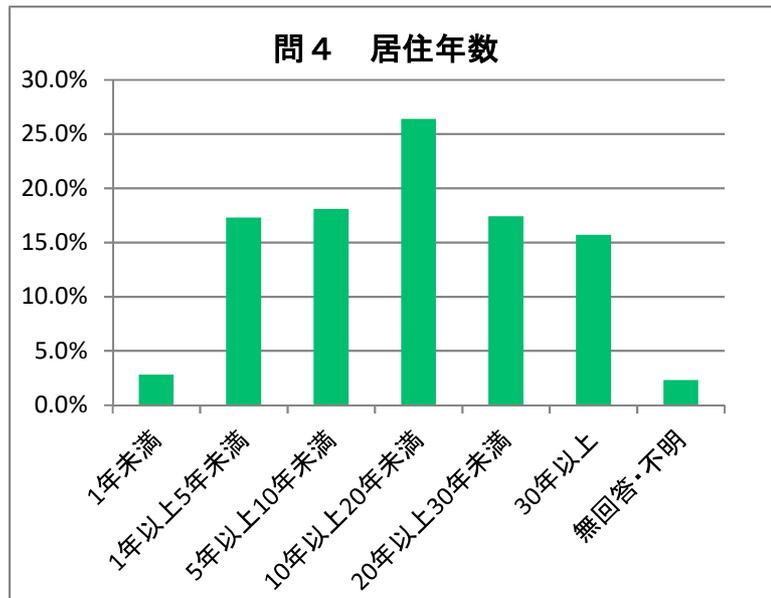
問3 居住地域

選択	回答	
長湫地区	80.0%	5,745
岩作地区	11.8%	844
前熊地区	2.8%	198
熊張地区	2.5%	182
無回答・不明	2.9%	212
合計	100.0%	7,181



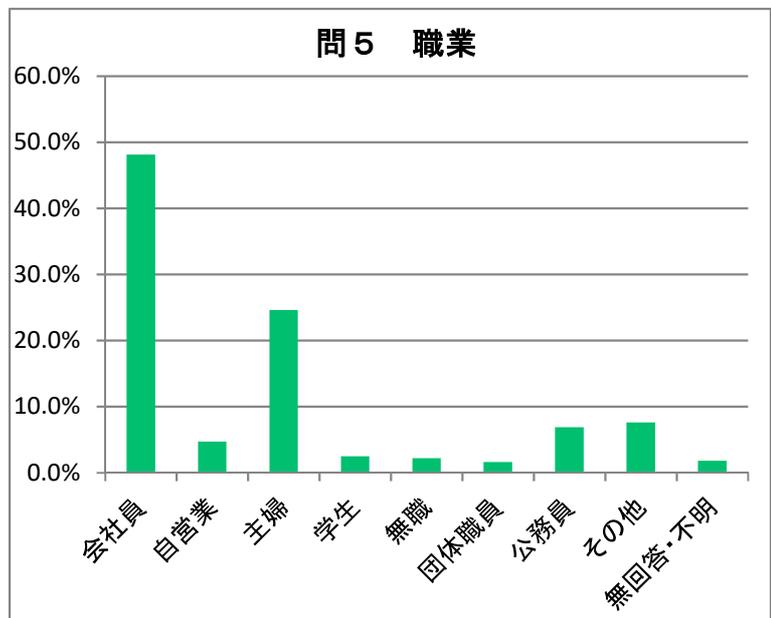
問4 居住年数

選択	回答	
1年未満	2.8%	202
1年以上5年未満	17.3%	1,241
5年以上10年未満	18.1%	1,298
10年以上20年未満	26.4%	1,896
20年以上30年未満	17.4%	1,253
30年以上	15.7%	1,125
無回答・不明	2.3%	166
合計	100.0%	7,181



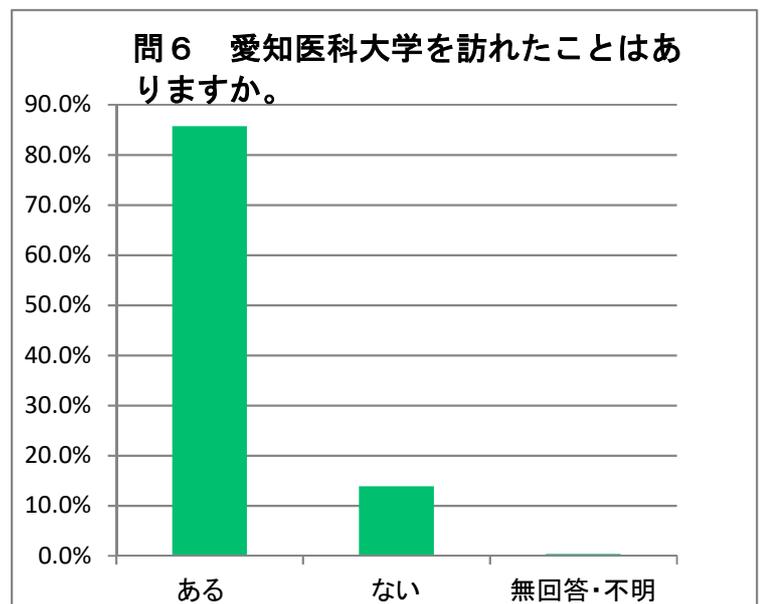
問5 職業

選択	回答	
会社員	48.1%	3,458
自営業	4.7%	337
主婦	24.6%	1,763
学生	2.5%	182
無職	2.2%	159
団体職員	1.6%	112
公務員	6.9%	496
その他	7.6%	544
無回答・不明	1.8%	130
合計	100.0%	7,181



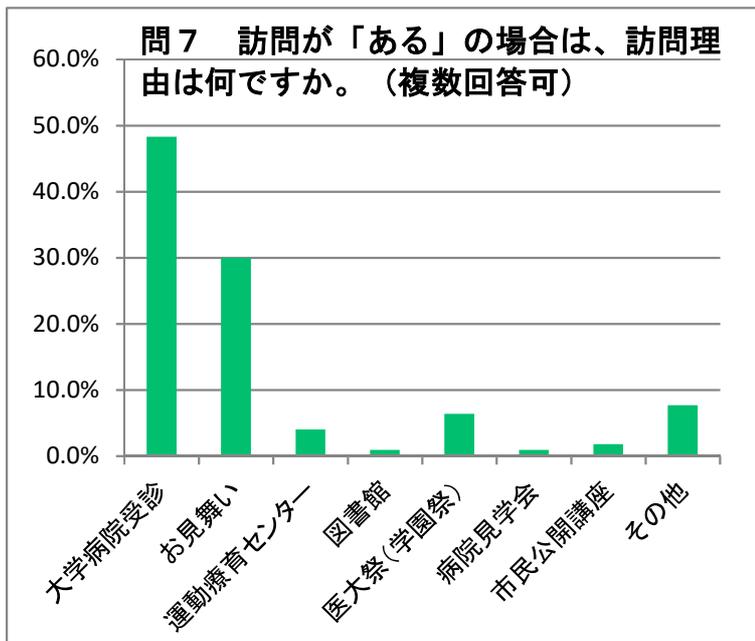
問6 愛知医科大学を訪れたことはありますか。

選択	回答	
ある	85.7%	6,156
ない	13.9%	997
無回答・不明	0.4%	28
合計	100.0%	7,181



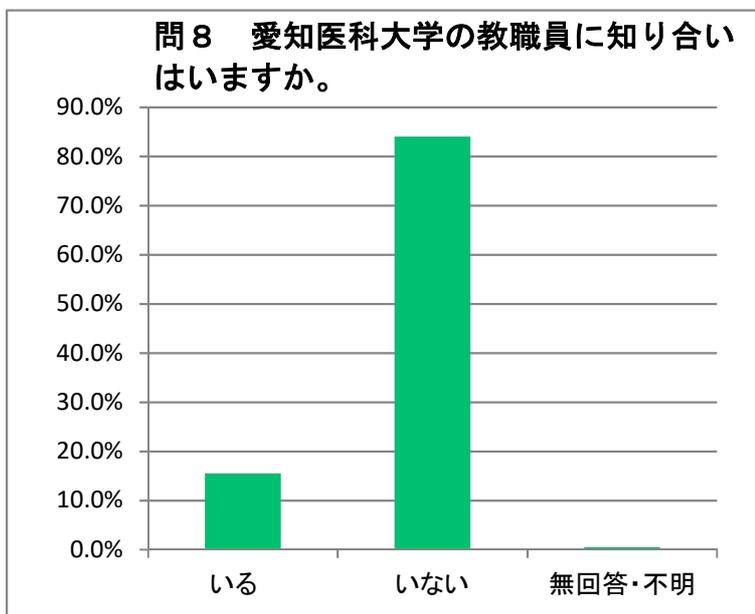
問7 訪問が「ある」の場合は、
訪問理由は何ですか。
(複数回答可)

選択	回答	
大学病院受診	48.3%	4,917
お見舞い	30.0%	3,053
運動療育センター	4.0%	406
図書館	0.9%	87
医大祭(学園祭)	6.4%	653
病院見学会	0.9%	87
市民公開講座	1.8%	187
その他	7.7%	789
合計	100.0%	10,179



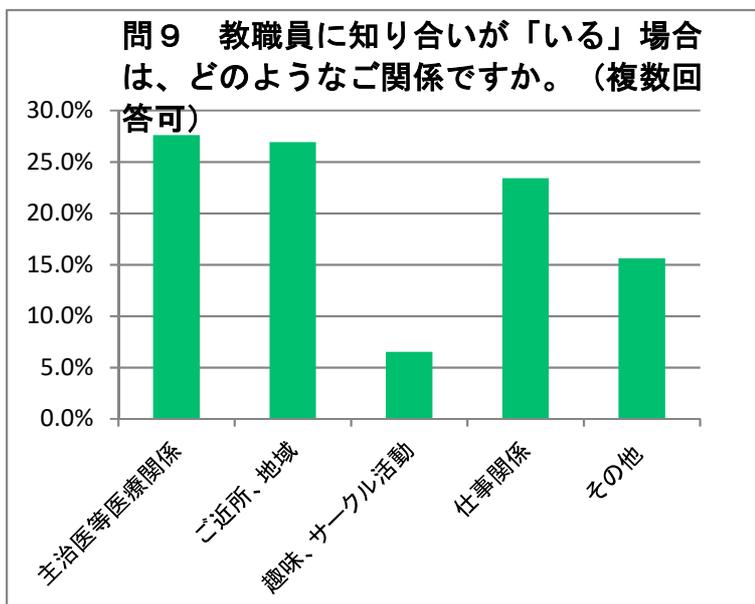
問8 愛知医科大学の教職員に
知り合いはいますか。

選択	回答	
いる	15.5%	1,110
いない	84.0%	6,036
無回答・不明	0.5%	35
合計	100.0%	7,181



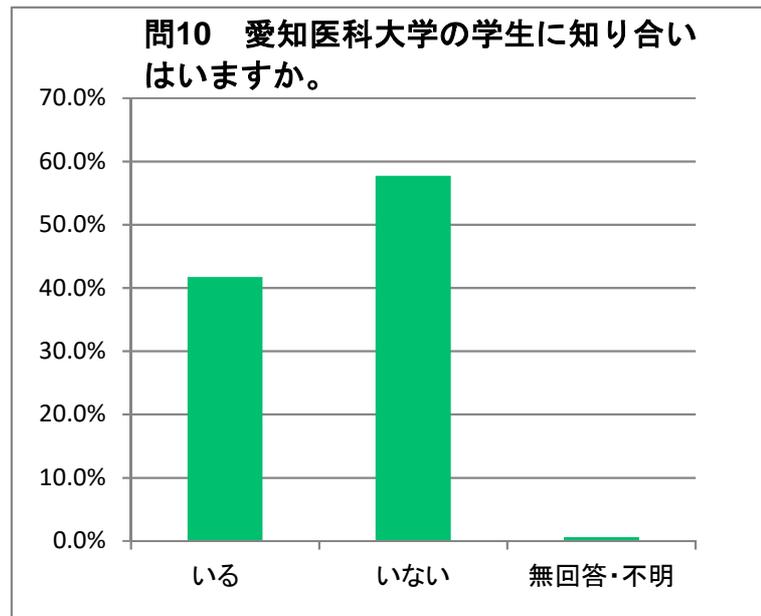
問9 教職員に知り合いが「いる」場合は、
どのようなご関係ですか。(複数回答可)

選択	回答	
主治医等医療関係	27.6%	362
ご近所、地域	26.9%	353
趣味、サークル活動	6.5%	86
仕事関係	23.4%	307
その他	15.6%	205
合計	100.0%	1,313



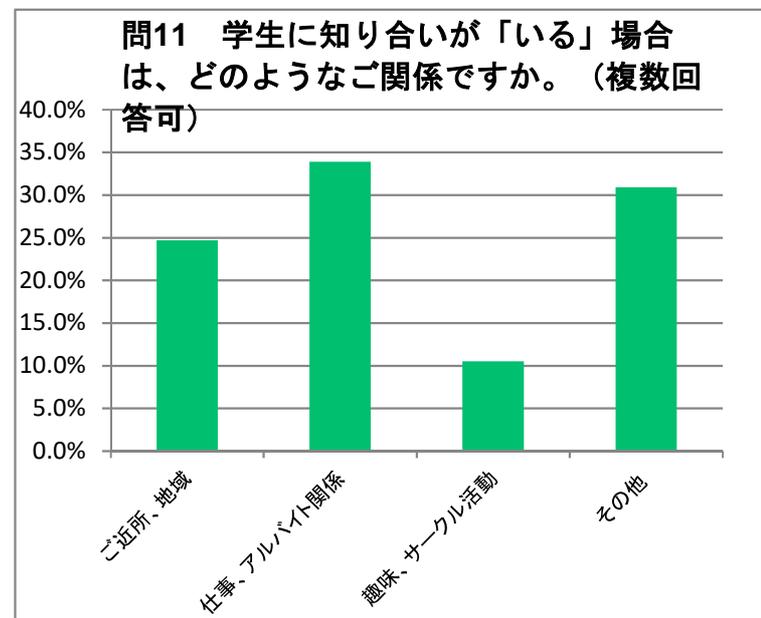
問10 愛知医科大学の学生に
知り合いはいますか。

選択	回答	
いる	41.7%	2,995
いない	57.7%	4,146
無回答・不明	0.6%	40
合計	100.0%	7,181



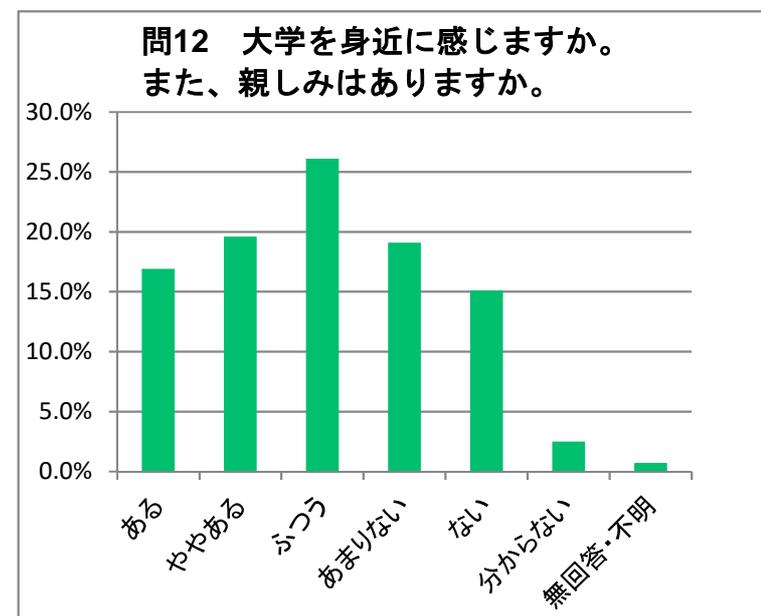
問11 学生に知り合いが「いる」
場合は、どのようなご関係です
か。(複数回答可)

選択	回答	
ご近所、地域	24.7%	97
仕事、アルバイト	33.9%	133
趣味、サークル活動	10.5%	41
その他	30.9%	121
合計	100.0%	392



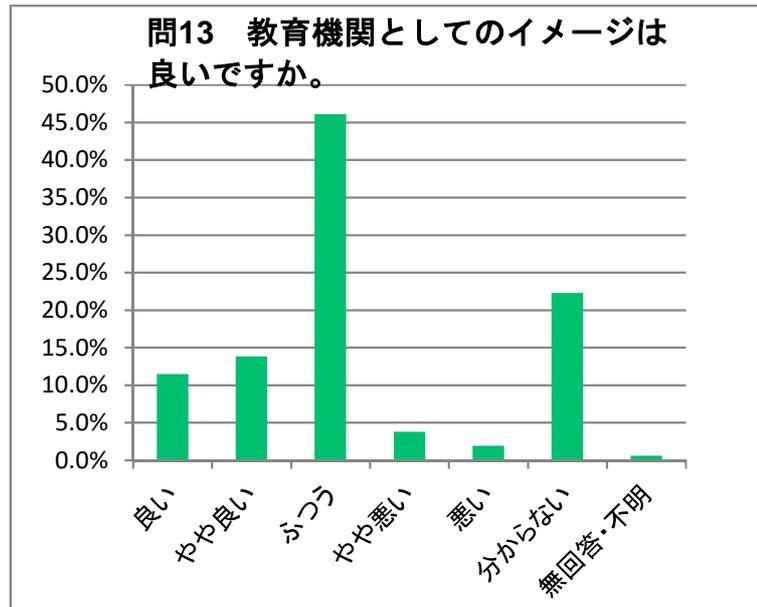
問12 大学を身近に感じます
か。 また、親しみはありますか。

選択	回答	
ある	16.9%	1,217
ややある	19.6%	1,407
ふつう	26.1%	1,877
あまりない	19.1%	1,371
ない	15.1%	1,084
分からない	2.5%	176
無回答・不明	0.7%	49
合計	100.0%	7,181



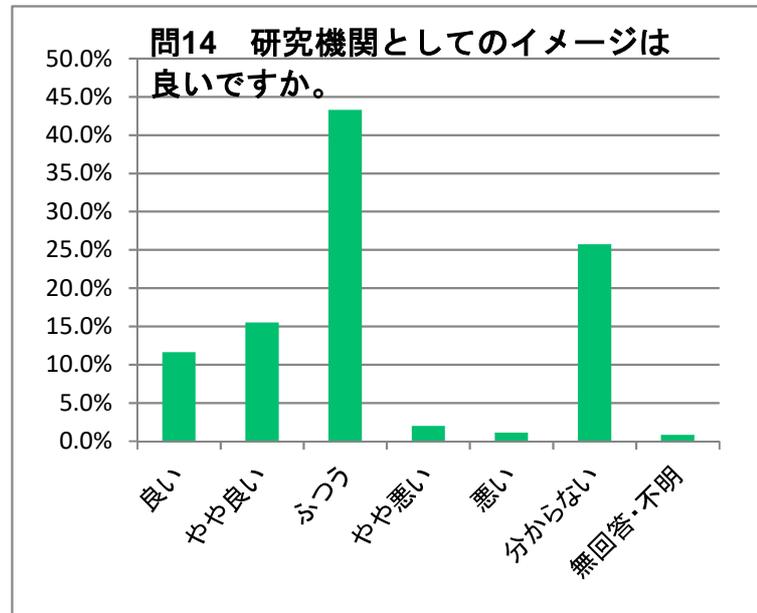
問13 教育機関としてのイメージは良いですか。

選択	回答	
良い	11.5%	824
やや良い	13.8%	990
ふつう	46.1%	3,311
やや悪い	3.8%	276
悪い	1.9%	135
分からない	22.3%	1,598
無回答・不明	0.6%	47
合計	100.0%	7,181



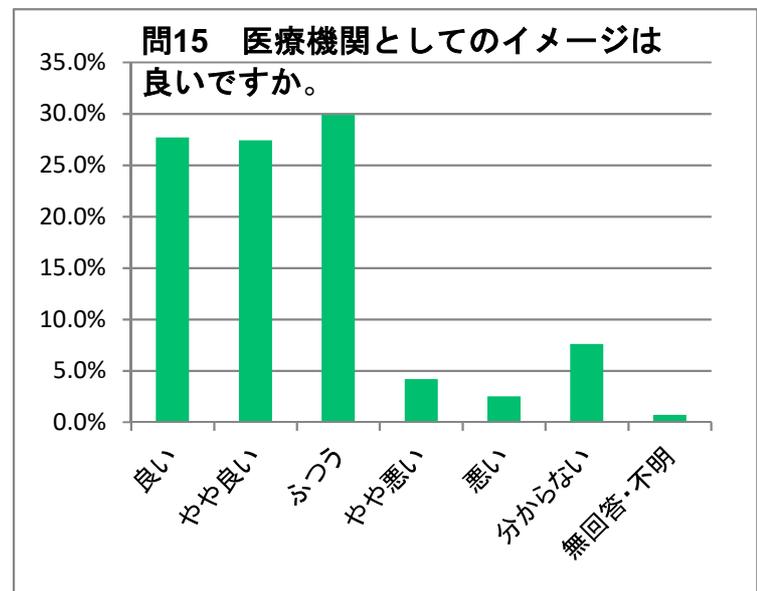
問14 研究機関としてのイメージは良いですか。

選択	回答	
良い	11.6%	831
やや良い	15.5%	1,112
ふつう	43.3%	3,107
やや悪い	2.0%	147
悪い	1.1%	78
分からない	25.7%	1,847
無回答・不明	0.8%	59
合計	100.0%	7,181



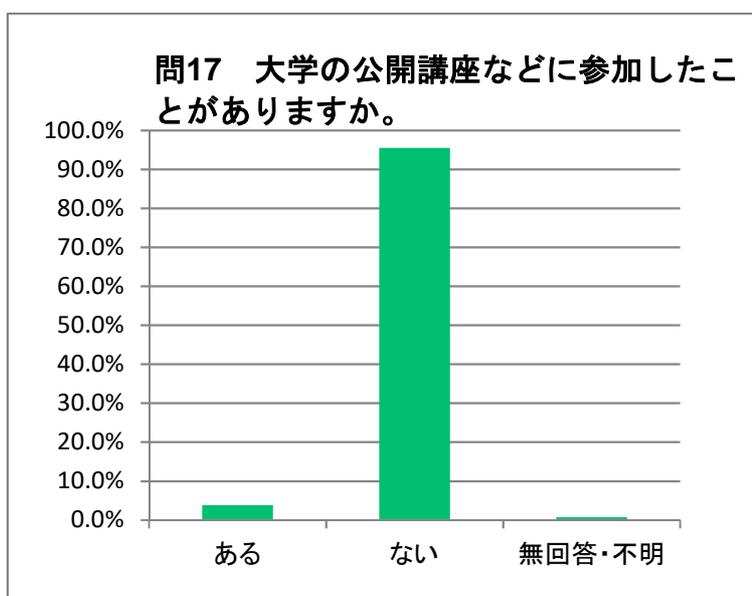
問15 医療機関としてのイメージは良いですか。

選択	回答	
良い	27.7%	1,985
やや良い	27.4%	1,966
ふつう	29.9%	2,150
やや悪い	4.2%	304
悪い	2.5%	178
分からない	7.6%	546
無回答・不明	0.7%	52
合計	100.0%	7,181



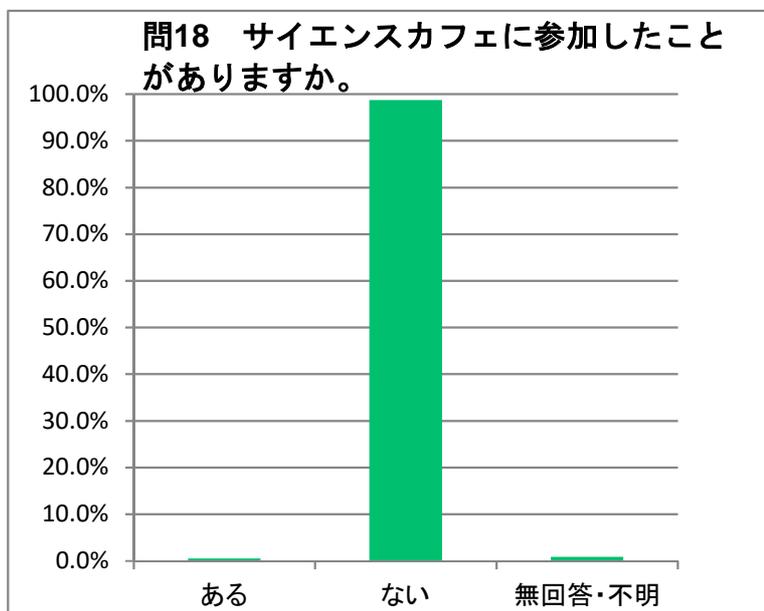
問17 大学の公開講座などに参加したことがありますか。

選択	回答	
ある	3.8%	270
ない	95.5%	6,860
無回答・不明	0.7%	51
合計	100.0%	7,181



問18 サイエンスカフェに参加したことがありますか。

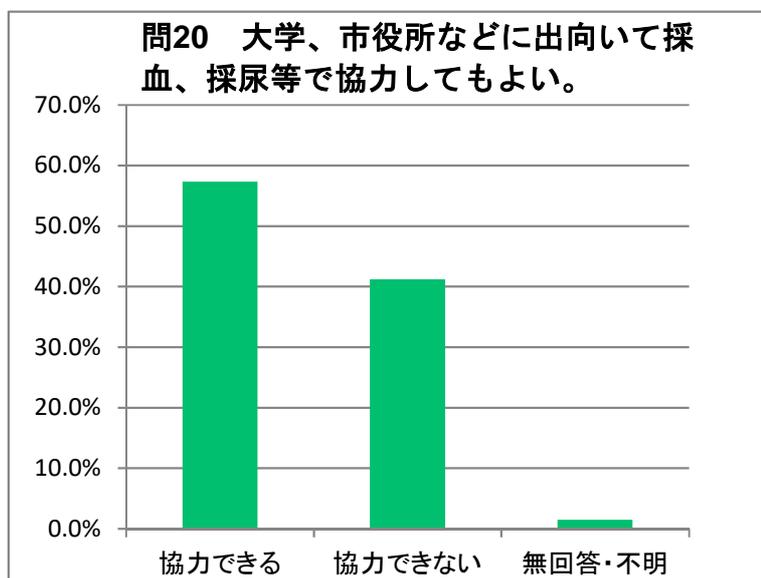
選択	回答	
ある	0.5%	33
ない	98.7%	7,089
無回答・不明	0.8%	59
合計	100.0%	7,181



I 匿名で一度だけの研究の場合

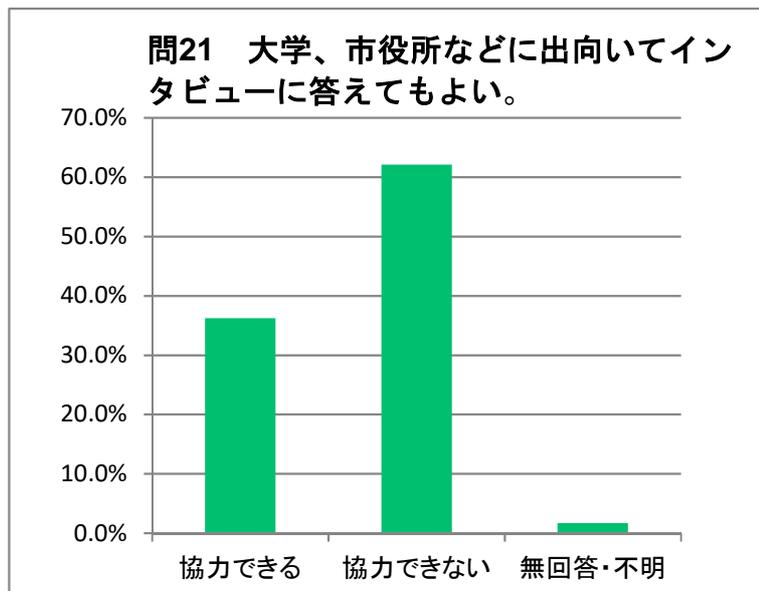
問20 大学、市役所などに出向いて採血、採尿等で協力してもよい。

選択	回答	
協力できる	57.3%	4,115
協力できない	41.2%	2,960
無回答・不明	1.5%	106
合計	100.0%	7,181



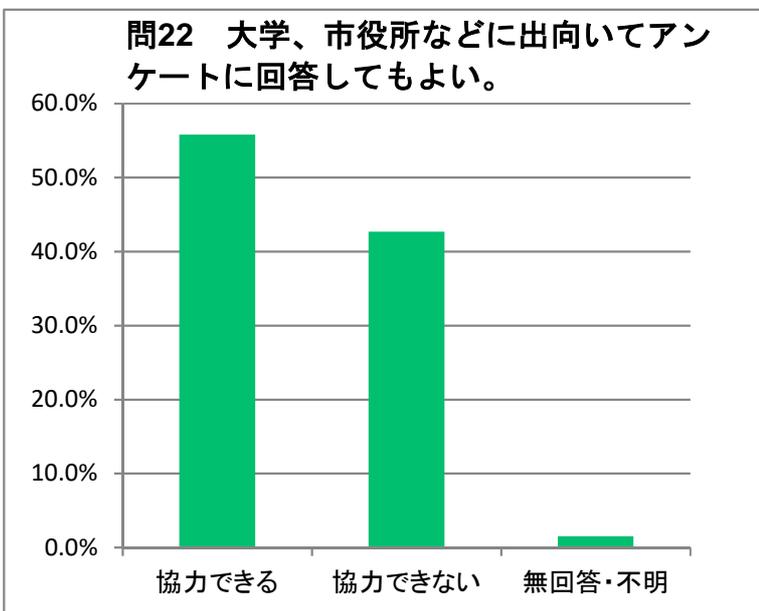
問21 大学、市役所などに出向いてインタビューに答えてもよい。

選択	回答	
協力できる	36.2%	2,601
協力できない	62.1%	4,458
無回答・不明	1.7%	122
合計	100.0%	7,181



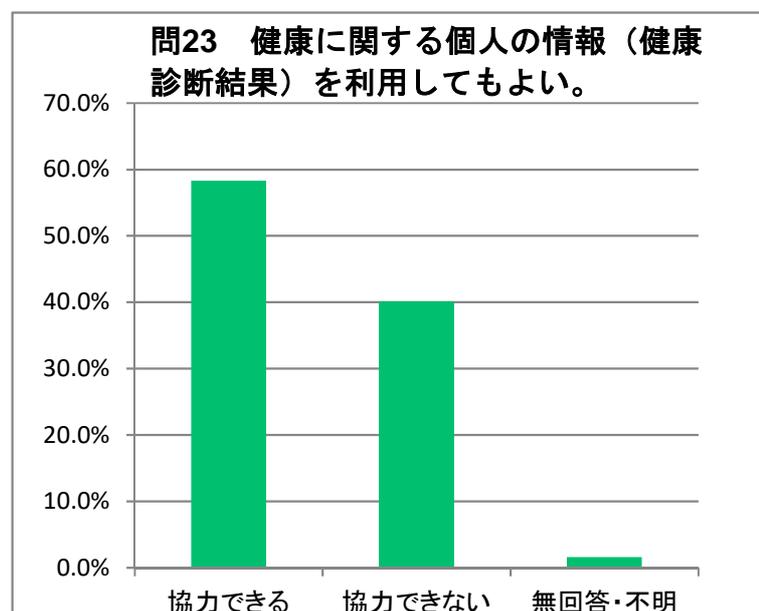
問22 大学、市役所などに出向いてアンケートに回答してもよい。

選択	回答	
協力できる	55.8%	4,007
協力できない	42.7%	3,066
無回答・不明	1.5%	108
合計	100.0%	7,181



問23 健康に関する個人の情報（健康診断結果）を利用してもよい。

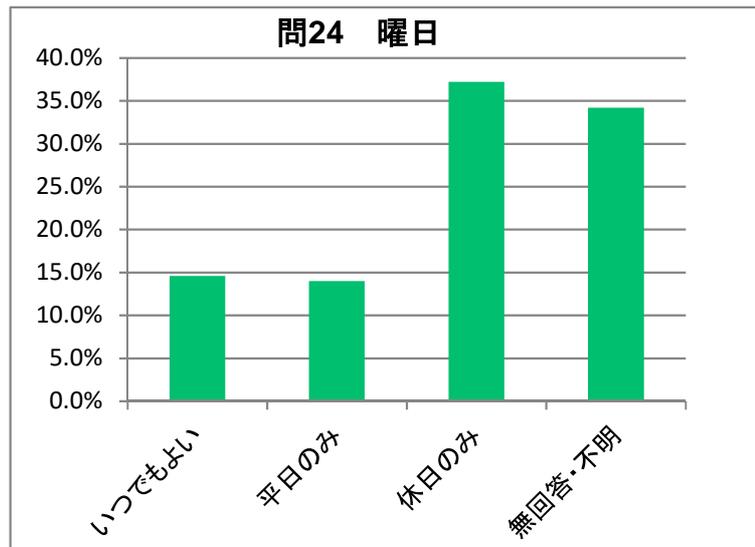
選択	回答	
協力できる	58.3%	4,184
協力できない	40.1%	2,883
無回答・不明	1.6%	114
合計	100.0%	7,181



問20～問22に協力していただける場合、大学、市役所などに出向くとしたらどの程度協力できますか。

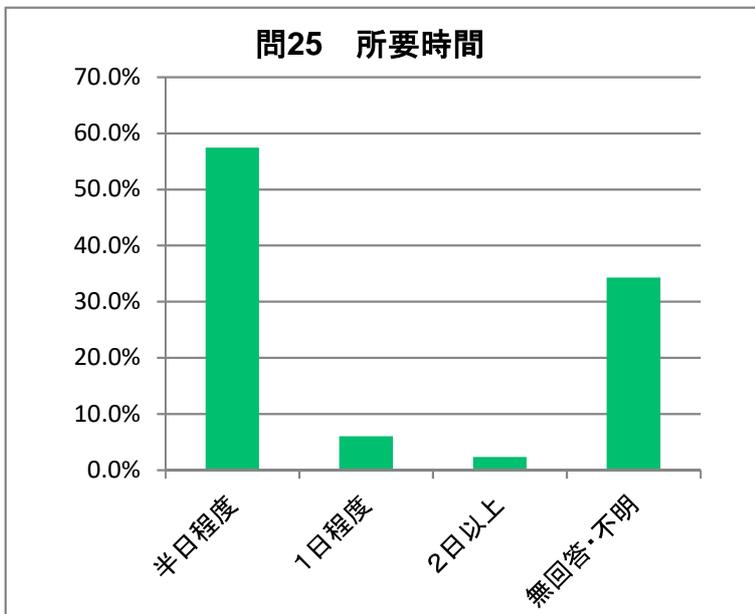
問24 曜日

選択	回答	
いつでもよい	14.6%	1,051
平日のみ	14.0%	1,002
休日のみ	37.2%	2,673
無回答・不明	34.2%	2,455
合計	100.0%	7,181



問25 所要時間

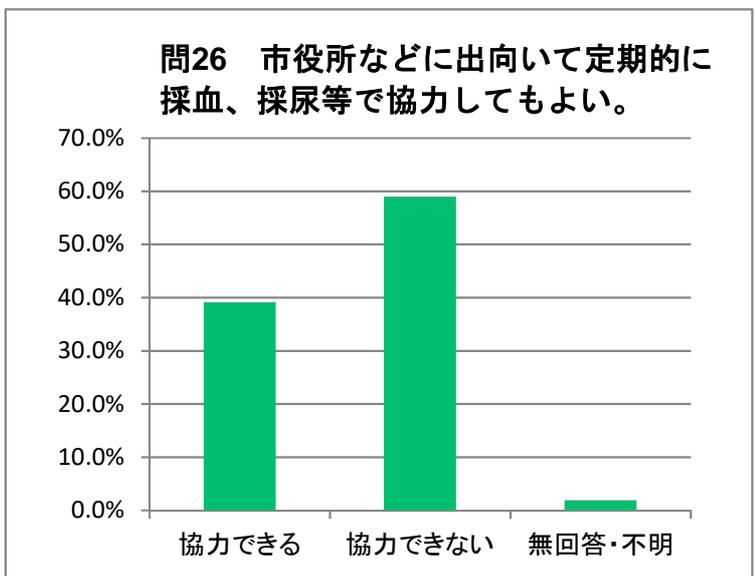
選択	回答	
半日程度	57.4%	4,117
1日程度	6.0%	432
2日以上	2.3%	167
無回答・不明	34.3%	2,465
合計	100.0%	7,181



Ⅱ 数年にわたって個人を追跡していく研究の場合

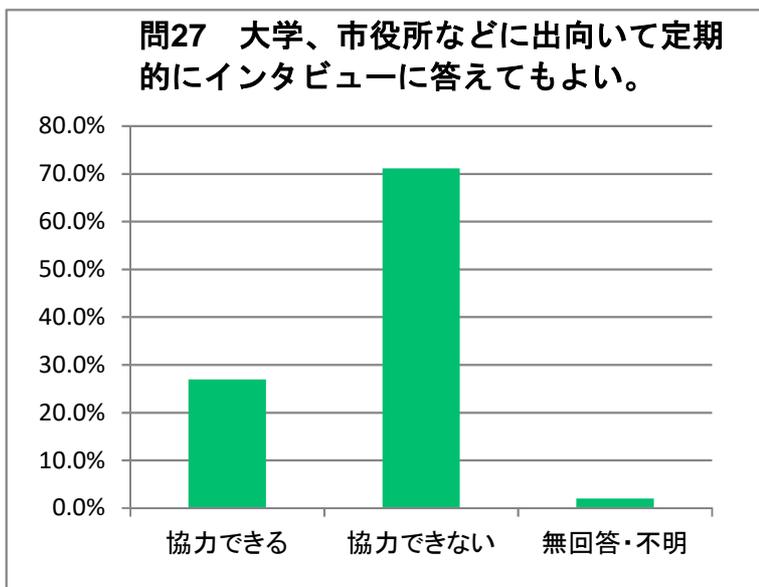
問26 大学、市役所などに出向いて定期的に採血、採尿等で協力してもよい。

選択	回答	
協力できる	39.1%	2,807
協力できない	59.0%	4,239
無回答・不明	1.9%	135
合計	100.0%	7,181



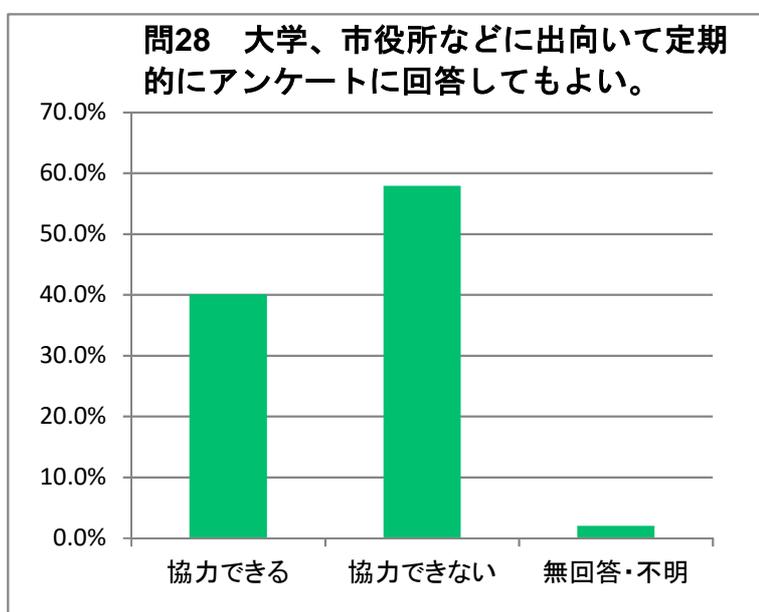
問27 大学、市役所などに出向いて定期的にインタビューに答えてもよい。

選択	回答	
協力できる	26.9%	1,935
協力できない	71.1%	5,105
無回答・不明	2.0%	141
合計	100.0%	7,181



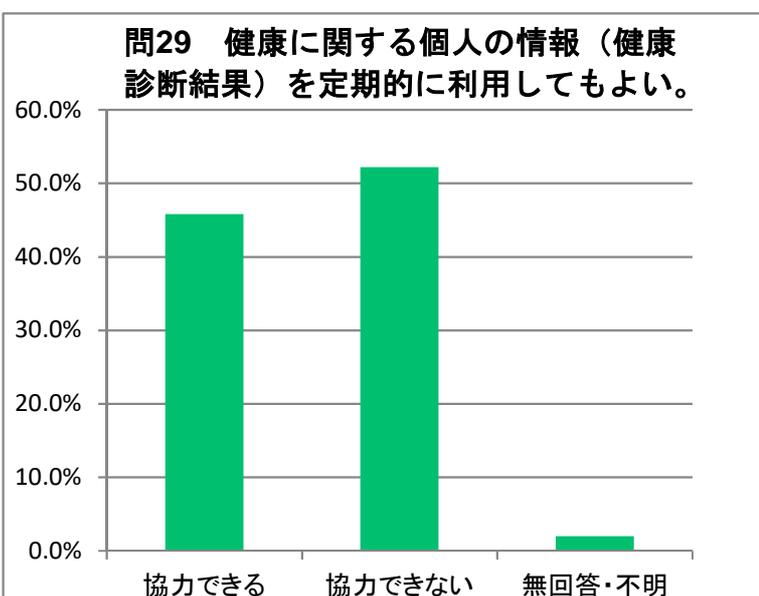
問28 大学、市役所などに出向いて定期的にアンケートに回答してもよい。

選択	回答	
協力できる	40.1%	2,880
協力できない	57.9%	4,158
無回答・不明	2.0%	143
合計	100.0%	7,181



問29 健康に関する個人の情報（健康診断結果）を定期的に利用してもよい。

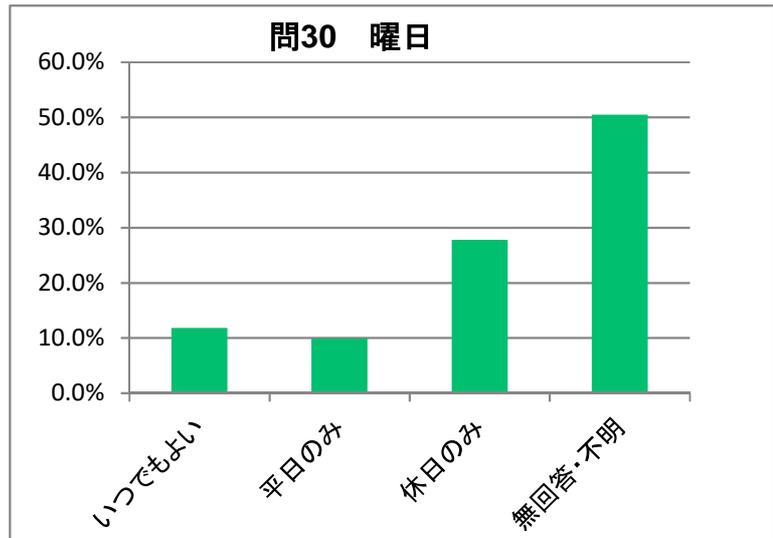
選択	回答	
協力できる	45.8%	3,289
協力できない	52.2%	3,748
無回答・不明	2.0%	144
合計	100.0%	7,181



問26～問28で協力していただける場合、大学、市役所などに出向くとしたらどの程度協力できますか。

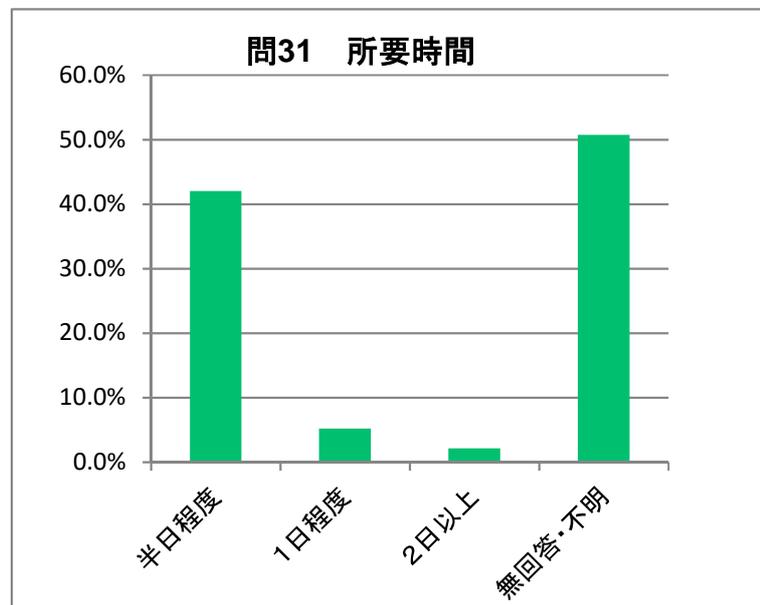
問30 曜日

選択	回答	
いつでもよい	11.8%	849
平日のみ	9.9%	712
休日のみ	27.8%	1,996
無回答・不明	50.5%	3,624
合計	100.0%	7,181



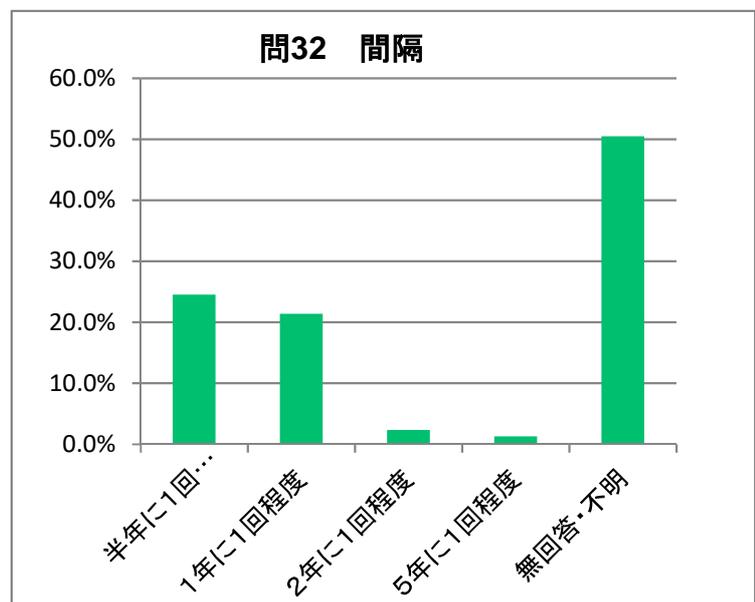
問31 所要時間

選択	回答	
半日程度	42.0%	3,011
1日程度	5.2%	376
2日以上	2.1%	152
無回答・不明	50.7%	3,642
合計	100.0%	7,181



問32 間隔

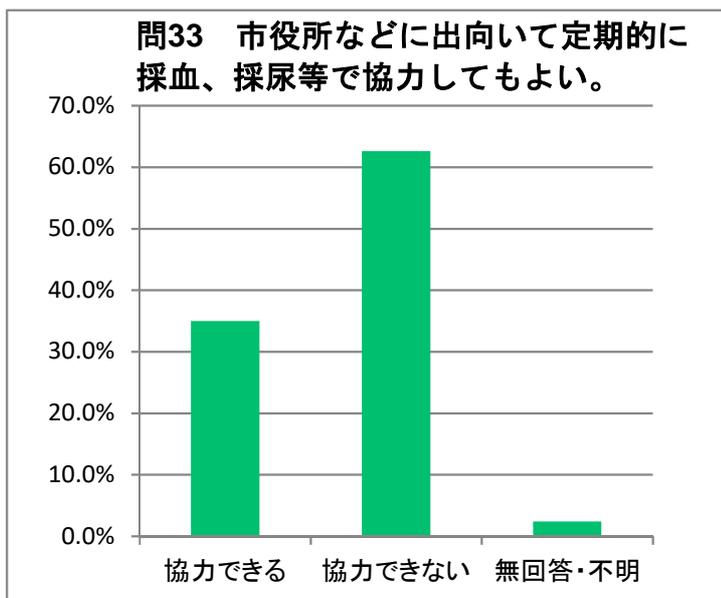
選択	回答	
半年に1回程度	24.5%	1,759
1年に1回程度	21.4%	1,538
2年に1回程度	2.3%	163
5年に1回程度	1.3%	93
無回答・不明	50.5%	3,628
合計	100.0%	7,181



Ⅲ健康教室などに参加してその効果を追跡していく研究の場合大学

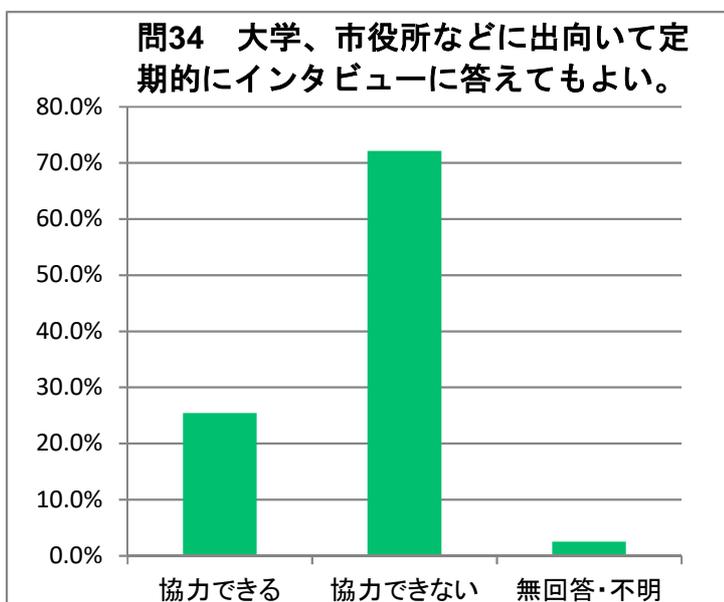
問33 市役所などに出向いて定期的に採血、採尿等で協力してもよい。

選択	回答	
協力できる	35.0%	2,517
協力できない	62.6%	4,495
無回答・不明	2.4%	169
合計	100.0%	7,181



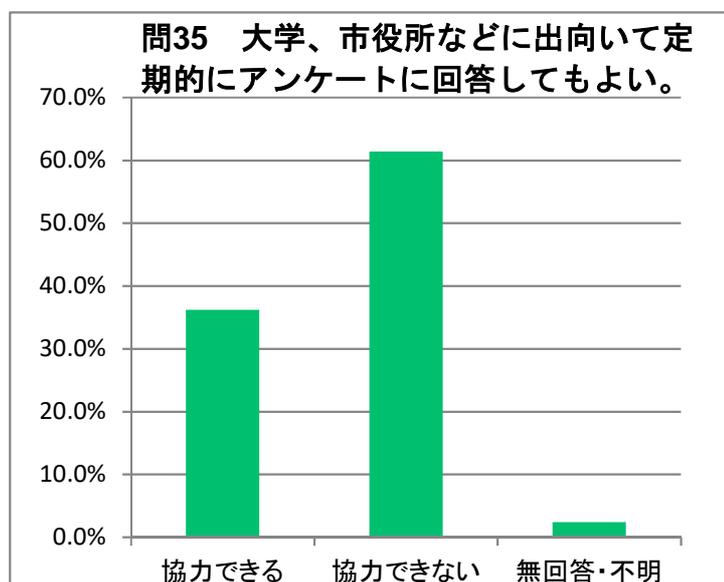
問34 大学、市役所などに出向いて定期的にインタビューに答えてもよい。

選択	回答	
協力できる	25.4%	1,825
協力できない	72.1%	5,180
無回答・不明	2.5%	176
合計	100.0%	7,181



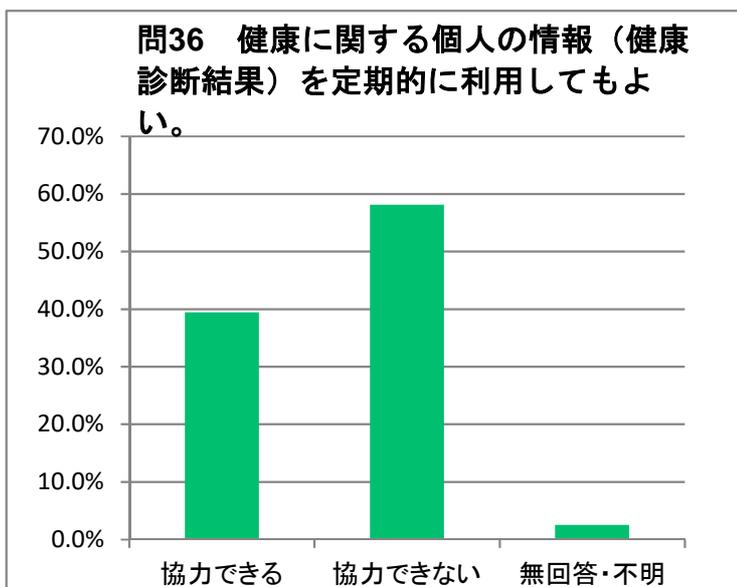
問35 大学、市役所などに出向いて定期的にアンケートに回答してもよい。

選択	回答	
協力できる	36.2%	2,600
協力できない	61.4%	4,412
無回答・不明	2.4%	169
合計	100.0%	7,181



問36 健康に関する個人の情報（健康診断結果）を定期的に利用してもよい。

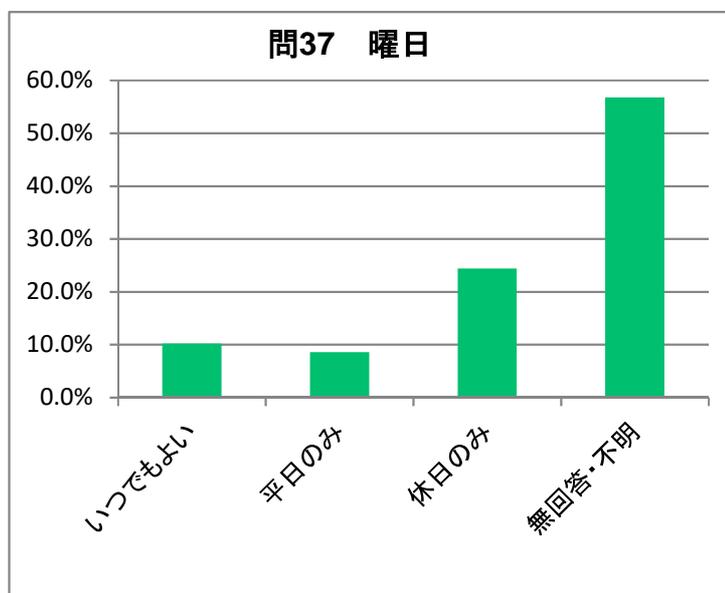
選択	回答	
協力できる	39.4%	2,829
協力できない	58.1%	4,171
無回答・不明	2.5%	181
合計	100.0%	7,181



問33～問35で協力していただける場合、大学、市役所などに出向くとしたらどの程度協力できますか。

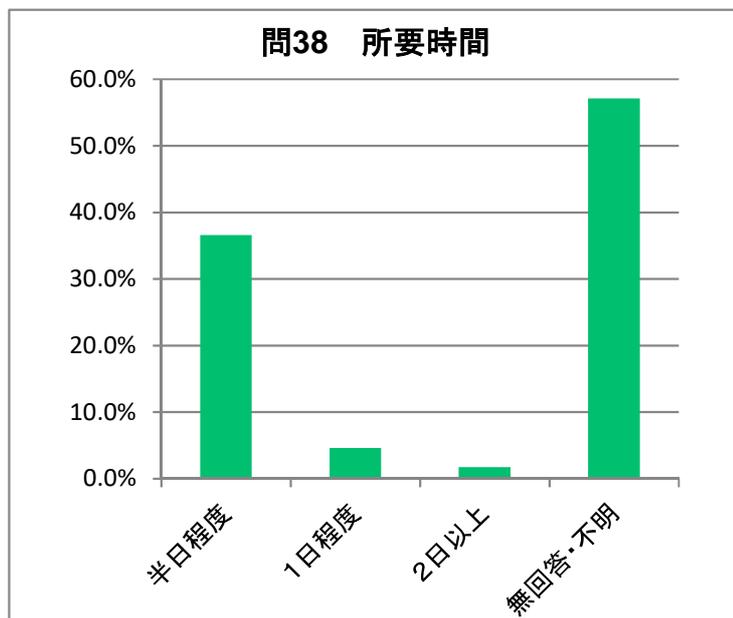
問37 曜日

選択	回答	
いつでもよい	10.2%	731
平日のみ	8.6%	614
休日のみ	24.4%	1,753
無回答・不明	56.8%	4,083
合計	100.0%	7,181



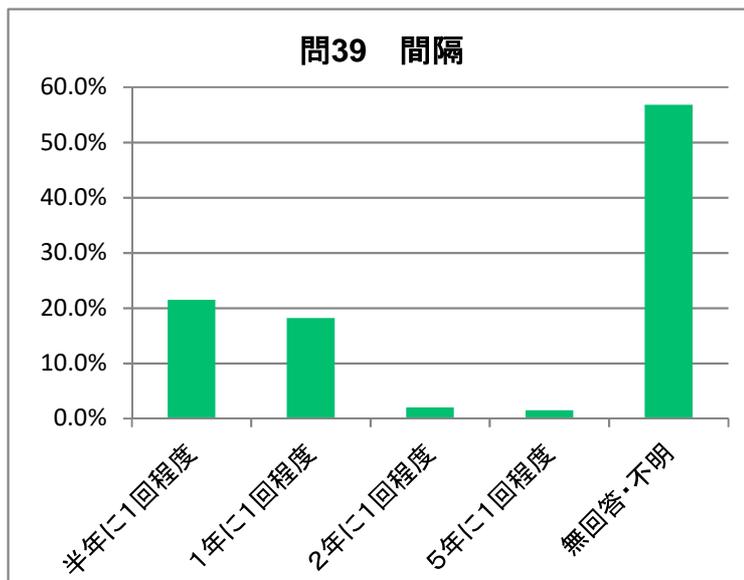
問38 所要時間

選択	回答	
半日程度	36.6%	2,627
1日程度	4.6%	330
2日以上	1.7%	122
無回答・不明	57.1%	4,102
合計	100.0%	7,181



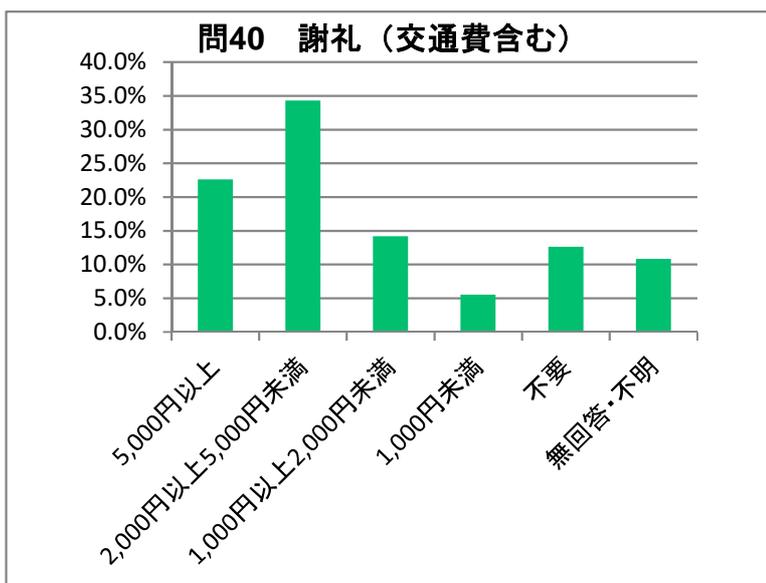
問39 間隔

選択	回答	
半年に1回程度	21.5%	1,540
1年に1回程度	18.2%	1,304
2年に1回程度	2.0%	145
5年に1回程度	1.5%	110
無回答・不明	56.8%	4,082
合計	100.0%	7,181



問40 仮に、採血・採尿等を含め半日程度、研究に協力していただける場合、どの程度の謝礼が適当と思いますか。(交通費含む)

選択	回答	
5,000円以上	22.6%	1,625
2,000円以上5,000円未満	34.3%	2,461
1,000円以上2,000円未満	14.2%	1,016
1,000円未満	5.5%	394
不要	12.6%	907
無回答・不明	10.8%	778
合計	100.0%	7,181



問16 愛知医科大学のイメージ その他のイメージ(自由記載) 1,487件

問19 愛知医科大学と長久手市の連携事業について その他参加したことのある事業(自由記載) 114件

問41 愛知医科大学に求めること (自由記載) 1,345件

のご意見をいただきました。

主な自由記載回答については、別紙のとおりです。

主な自由記載回答

問 16 その他の愛知医科大学のイメージ

- ・ 最先端医療
- ・ ドクターヘリ
- ・ 救急病院
- ・ 診療などの待ち時間が長い。
- ・ 大学病院全般に言えることであるが敷居が高い。
- ・ 紹介状がないと行けない病院
- ・ 地域医療の拠点
- ・ 地域に大きな大学病院があるという安心感
- ・ 医師と看護師がとても優しい。
- ・ 職員、医師の態度が横柄
- ・ 新型コロナウイルス感染症で報道に貢献している。
- ・ 病院は知っているが、大学のイメージがない。
- ・ 大学や研究機関の詳細を知らないのでイメージが沸かない。
- ・ 情報が少なすぎてイメージがない。

他

問 19 その他参加したことがある愛知医科大学と長久手市の連携事業

- ・ オープンホスピタル
- ・ 運動療育センターのプール開放
- ・ わくわく体験リニモツアーズ
- ・ 長久手市スポーツ協会のイベント
- ・ ながくて市民まつりでの展示
- ・ 図書館連携事業のイベント
- ・ 長久手市大学連携推進ビジョン4U
- ・ 連携事業をあまり知らないが、参加してみたい。

他

問 41 愛知医科大学に求めること

(大学)

- ・ 患者の気持ちに寄り添える、優しさのある医師を育ててほしい。
- ・ 良き人材の育成
- ・ 学生のマナー向上
- ・ 学生に対して医療人になるという気構え、倫理観をしっかり教えてほしい。
- ・ 学生に地域の人と交流する機会をたくさん作ってほしい。
- ・ メディアには多く出てくるけれど、地域とのつながりは少ないように感じる。他大学では、コミュニティラボセンターがあったり、小学校などへの学生ボランティアも多くやっていたりしている。ま

た、他大学では市民公開講座・開放授業が多いので、同様に増やしてほしい。

- ・ 大学病院を受診している中で、医師、看護師の患者に対する誠実さにいつも励まされています。厚みのある医療従事者の教育に力を入れてほしい。

他

(病院)

- ・ 質の高い医療の提供
- ・ 高度医療の提供、開発等
- ・ 災害時の協力体制
- ・ どんな時でも頼れる医療、人材育成の場であり続けてほしい。
- ・ 丁寧な説明で患者の心に寄り添った医療、看護、待遇を期待している。
- ・ 良い医者もいるが、患者の気持ちを考えてくれる医者が少ない印象だったため、もう少し患者の気持ちが分かる医者が増えてくれると良いと思う。
- ・ 地域の実情に根ざした医療機関であってほしい。

- ・ 施設は整っていて清潔感もあり、素晴らしいと思う。
- ・ 診察までに少々時間がかかることがある。
- ・ 大学病院なので学生に現場を経験させるのはよいが、末期がんなどのデリケートな現場では未熟な学生が関わるには配慮があるとよい。
- ・ 車イス利用者、障害者のための付き添いなどもう少しボランティアの人を増やしてほしい。
- ・ 近隣の地域（長久手等）に大学病院をどう利用して欲しいのかなど分かりやすく紹介してほしい。
- ・ 身近な存在になってほしい。
- ・ 近くに存在する機関として今後も期待している。いろいろなことをもっと発信してほしい。
- ・ 感染症対策や健康増進などの正しい情報を広く伝えてほしい。

他

(研究)

- ・ 先進的な技術を常に構築してほしい。今までにないやり方で医学のイノベーションを期待している。
- ・ 世の中に役立つ研究
- ・ 研究成果の還元
- ・ 今般のコロナの件で、正しい情報を得ることの難しさを感じています。様々なデータが報道されていても、見方によっては良かったり悪かったり、一般人としては何を根拠に判断すれば良いか考えま

す。そのため、正しいデータの読み方やそこから得られたことを踏まえた行動等をご教示いただける機会を設けてほしい。

- ・ 研究を進め、さらなる発展と人材育成を望みます。長久手市に存在する唯一の大学病院として、全国、全世界に愛知医科大学の研究結果を発表してほしい。
- ・ 昨今の新型コロナ対応も含め、不断の研究で医療技術を向上させていってください。不治の病がいつか治るようになってほしい。
- ・ 難病治療の発展
- ・ 新薬、ワクチンの開発

他

(情報発信)

- ・ 医大なのでどうしても固い！難しい！というイメージ。子どもでも分かるレベルでアピールしてもらえるとイメージが変わると思う。
- ・ 健康増進、維持などを市民に向けて発信していてもらいたい。
- ・ 施設についての情報を気軽に知る機会がほしい。
- ・ ドクターヘリ以外に独自の活動や研究、教育など認知度が低いように感じた。セールスポイントがあれば広告展開が必要に感じる。(SNS、web、バナーなど)
- ・ 活動内容をより市民にオープンにすると、親しみが生まれ支援しやすくなると思う。
- ・ どんな研究をしているのか、大学の様子や市民公開講座の案内、病院ではどんな科があるのか等、宣伝してもよいのでは？市民公開講座があるとは知らなかった。
- ・ 市民公開講座など、時間が分かれば参加したい。もっと周知してほしい。
- ・ もっと情報発信に力を入れてほしい。

他

(セミナー・市民公開講座)

- ・ 市民公開講座をもっと多く、種類もいろいろ開催してほしい。
- ・ オープンホスピタルに参加し、とても良い経験ができた。市内の小中学生全員に同じような見学(学習)の機会があればいいと思った。
- ・ もっと市民とのふれあいの場を作ってほしい。例えば健康講座とかランニングトレーニングとか身近なもの。あと、自分自身の健康状態の推移をモニターとして研究のデータに使ってもらって、新薬開発の早期化に役立ててほしい。
- ・ 市民の健康に対する意識を高めたり、不安にこたえるなど、正しい知識を広めて欲しい。特に今だとコロナ。様々な情報、何を信じたら良いか迷う人が多い。個人に対しても幼稚園等、対策に困る管理者に対しても勉強会、セミナーなどを行ってほしい。
- ・ 一般向けの20分~30分のセミナー開催

- ・ オンライン講座の開催
- ・ 予防医学の講座の開催
- ・ 一般市民向け「grief care」講座の開催
- ・ 三嶋先生の講演会の開催
- ・ ドクターヘリの見学会の開催

他

（地域連携、地域貢献）

- ・ 地域住民が気軽に利用できる仕組み・イベント & 健康寿命を伸ばす取り組みなど実施してほしい。
- ・ 地域に密着してほしい。小・中・高などで医学教室の開催及び医療機関に関する仕事の案内、各地区での健康教室の開催など。
- ・ クリニックや教育機関（学校）との連携をお願いしたい。学校出張講義など。
- ・ 「医師になりたい」「看護師になりたい」という子どもがふえるように、長久手の小中学校と連携をとって医療現場の様子、生命の大切さなどを伝えてほしい。
- ・ 市地域包括とも連携し、市民、福祉職向けの講座、研修会等がもっと開かれると良い。
- ・ 地域・行政と連携している様子が見えにくい。
- ・ 気軽に市民が参加できる地域交流の情報をわかりやすく発信してほしいです。
- ・ 敷居が高いイメージがあるので、もっと市民に身近な講演会やイベントを開催して親しみやすい病院になってほしい。
- ・ 子育て世代も関わりを持てる子ども向けのイベントを開催してほしい。

他

（施設等）

- ・ 運動施設を積極的に開放してほしい。
- ・ 市民が利用しやすい環境を作してほしい。
- ・ 利用できる施設を分かりやすく開示してほしい。
- ・ 子どもが遊べる広場や、子どもを預けられる施設があると良い。
- ・ 近くに入院患者の家族が宿泊できる施設があると良い。
- ・ 日曜日に一般市民に開放していただいているプールを他の曜日にも開放してほしい。
- ・ 各棟を院内から行けるようにして欲しい。現在は外を歩いている。
- ・ アクセス（周辺道路）の整備が不十分。バスはそれなりに用意されているが、自動車によるアクセスは分かりづらく危険である。
- ・ 各リニモの駅からシャトルバスを出してほしい。

他

(ボランティア)

- ・ 長期入院している子ども達に紙芝居や絵本の読み聞かせなどをするボランティアがあれば参加したいが、問い合わせ先が分からない。
- ・ ホールのピアノを活用して毎日1時間程度の生演奏を実施したらどうか？この地域には私を含め、弾く人は沢山いると思います。上まで響くので集まる必要もなく、リラクゼーションの為にも取り入れて下さい。
- ・ 自分が死亡したときに遺体を大学で研究に使っていただけるなら、提供を検討したい。その場合の問い合わせ先など長久手市広報や病院のお知らせなどで教えてほしい。

他

(研究協力について)

- ・ 一般人にも分かるような説明がまずあるべきだと思う(ブランディング、コホート)
- ・ 何の研究に協力するのかが分からないので、どんな目的なのか、対象、方法等、社会的意義を記載してもらわないと回答に困る。社会に意味があるものなら、協力したい。

他

(苦情等)

- ・ 図書館通りから愛知医大に向かうバス、車などが信号機の無い道を右折する際、道が渋滞する。
- ・ 大学周辺の道路でのモラルの向上やマナーの徹底。特に車のスピードに配慮してほしい。

貴重なご意見を多数いただきまして、ありがとうございました。
個人に対しての誹謗中傷や、その他公表に相応しくない内容は、その一部又は全部の掲載を控えさせていただきますが、本学では真摯に受け止め、大学運営に役立てていく所存です。ご理解の程よろしく願いいたします。